地域情報ニュース「品川しゅく」第146号　音声読み上げ用

令和4年7月5日　品川第一地域センター　発行

電話番号03-3450-2000　ファックス番号03-3450-2026

今号は、特集を６つ掲載しています。

**特集1タイトル「品川第一地区委員会って？」**

挿入画像１：品川第一地区委員の集合写真

品川第一地区委員会は、品川区内１３地区（地域センターごと）に置かれている青少年対策地区委員会の一つで、子どもたちの健やかな成長を促す手助けを行っている組織です。

これまでには、ボウリング大会やズームを使ったオンライン形式の理科実験教室といった様々なイベントを実施しました。そのほかにも、例年夏頃開催される品川第一地区まつりの企画・運営にも携わってきました。

　今年度も感染対策をしつつ、積極的にイベントを実施していく予定です。

　ぜひお楽しみに！

挿入画像２：ボウリング大会

挿入画像３：オンライン理科実験教室

挿入画像４：品川第一地区まつり

**特集２タイトル「ズームで開催！オンライン理科実験教室」**

　令和４年２月２６日（土）・２７日（日）の２日間に渡り、品川第一地区委員会主催の「オンライン理科実験教室」が実施されました。

　今回、品川第一地区委員会として初の試みとなるオンライン形式のイベントを行い、参加者は自宅等からズームを通じて参加しました。

　当日は、科学者の松延 康（まつのぶ しずか）先生を講師としてお招きし、前半は身近に存在する科学の不思議をクイズ形式で学び、後半は参加者全員でスノードームを作って遊びました。

　最後は、各自で作ったスノードームを片手に、全員で記念写真を撮りました。

　ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました！

挿入画像１：科学の不思議クイズ

挿入画像２：スノードームを片手に記念撮影

**特集３タイトル「品川第一地区まつり　しなフェス2022」**

　日程：令和４年７月１７日（日）

時間：午後１時から午後８時まで

　会場：品川学園

主催：品川第一地区まつり実行委員会

　お問い合わせ：品川第一地域センター

　お問い合わせ電話番号：03-3450-2000

　ただし、イベントはすでに終了しています。

**特集４タイトル「支え愛・ほっとステーション」**

見出し１：支え愛・ほっとステーションって？

高齢者の身近なふくしの相談窓口です。

地域の高齢者などが健康で安心した毎日を送れるよう見守りを支援しています。

地域センターには、２人のコーディネーターが常駐しています。

挿入画像１：コーディネーター　森川みつひろさんと越田かりんさんの写真

窓口開庁日：月曜日から金曜日まで（祝日は除く）

窓口開庁時間：午前９時から午後５時まで

お問い合わせ電話番号：03-6433-9133

見出し２：こんなお悩みありませんか？

「最近ご近所さん見かけないけどお元気かしら？」

「一人じゃできないなあ。誰か手伝ってくれると助かるのだけど。」

見出し３：そんな時はこちらのサービスをご利用ください！

小見出し「定期訪問・定期電話」：月１，２回程度、安否確認も含め、地域支援員がご自宅を訪問したり、職員が電話をかけたりします。利用料金は無料です。

小見出し「ほっとサービス」：日常生活のちょっとした困りごとを地域支援員が可能な範囲でお手伝いします。具体的には買い物の代行やごみ出しなどがあります。利用料金は３０分で２００円です。

小見出し「フリースペース　よりみちばんば」：おしゃべりをするなど誰もが楽しく参加できる地域の憩い・交流の場です。なお、現在は新型コロナウイルス感染症対策のため、予約制となっています。参加ご希望の方は、支え愛・ほっとステーションまでご連絡ください！開催日は毎月第２・第４月曜日（祝日は除く）、開催時間は午後２時から午後３時まで、場所は本しょうじ（住所：北品川2-20-25）です。

見出し４：地域支援員募集中！！

　質問「地域支援員ってどういうことをするの？」

　回答「ほっとサービスや定期訪問、フリースペースの運営・開設などがあります。また、ご近所さんの様子などの情報提供もご協力いただいています。」

　質問「資格は必要？年齢制限はある？」

　回答「資格や年齢は一切問いません！幅広い年齢層の方々にご協力いただいています！」

　質問「地域支援員になるにはどうすればよい？」

　回答「窓口で登録手続きをしていただきます。ご興味ある方は、お気軽にお問合せください！」

　地域の輪を広げる担い手になってみませんか？

**特集５タイトル「品川第一地区特集　公園ピックアップ！　北品川公園」**

北馬場参道通りを一本入った住宅街の中にある北品川公園は、今年３月にリニューアルオープンしました。

緑が多く開放的な園内には、既存の遊具や新しく生まれ変わった遊具がズラリと整備されています。

既存の遊具の中では、カンガルーの親子の遊具が、リニューアル後も変わらず私たちを出迎えてくれます。

生まれ変わった遊具の中では、北品川公園の名物である飛行機型の遊具が、カラフルになって戻ってきました。クリーム色の階段を上ると、コックピットにハンドルやメーターがあり、まるでパイロットになったかのような気分を味わうことができますよ！

挿入画像１：公園の全体写真

挿入画像２：飛行機型の遊具

挿入画像３：ハンドルやメーターの写真

**特集６タイトル「南品川櫻河岸　まちなか観光案内所〈住所：南品川1-3-4〉」**

　今年３月、旧品川警察署品川橋交通待機所が「南品川櫻河岸まちなか観光案内所」としてリニューアルオープンしました。

　旧交通待機所は、昭和４年頃に建設されて以来、交通安全協会の事務所や櫻心会町会の備品倉庫として使用されてきました。

　しかし、建物の老朽化が進むにつれ、地域住民から文化財としての保存と観光資源としての活用を求める声が多くなりました。

　そこで、品川区による土地・建物の買い受けと約半年間に渡る改修工事を経て、ついに完成しました。

　旧交通待機所の面影を残しながらも、綺麗に塗装された窓や扉は、写真映えすること間違いなし！

　ぜひ足を運んでみてはいかがですか？

　以下、櫻心会町会会長の相原譲司さんのお話です。

「今後は交通安全の拠点として活用するとともに、旧東海道品川宿の歴史や文化を発信するまちづくりと観光の拠点として活用していきたいと思います。」

地域情報ニュース「品川しゅく」第146号の内容は以上です。